

2025年5月20日

各位

会社名 株式会社 ブイキューブ
代表者名 代表取締役社長 間下 直晃
(コード番号: 3681 東証プライム)
問合せ先 取締役 CFO 経営企画本部長 山本 一輝
(TEL. 03-6625-5011)

上場維持基準(純資産基準)への適合に向けた計画に基づく進捗状況

当社は、2025年3月28日に公表しております「上場維持基準(流通株式時価総額基準・純資産基準)への適合に向けた計画及び進捗状況」に記載のとおり、2024年12月末時点において純資産の額がマイナスとなり、流通株式時価総額基準に加え、純資産基準においてもプライム市場における上場維持基準に適合しない状態となっております。つきましては、2025年12月期第1四半期における上場維持基準への適合に向けた当該計画の進捗状況について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025年12月期第1四半期決算の状況について

本日公表いたしました「2025年12月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載のとおり、売上高は2,446百万円、調整後EBITDAは120百万円となりました。

営業損失は、連結子会社TEN Holdings, Inc. (以下「TEN」)における株式報酬費用を計上したこと等により、714百万円となりました。なお、当該株式報酬費用は、上場維持基準である純資産の額には影響いたしません。

経常損失は755百万円となりましたが、特別利益として投資有価証券売却益を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純損失は213百万円と、経常損失に比べて損失幅が縮小いたしました。

2. 純資産基準への適合に向けた取組の基本方針について

主に2023年12月期におけるTEN株式に係るのれんの全額の減損損失、2023年12月期及び2024年12月期におけるソフトウェアの減損損失等により、2024年12月末時点の純資産の額は大きく減少し正でない状態となりましたが、2025年2月にTENのIPO(NASDAQ上場)により資金調達したことから、純資産の額は正に回復しました。当社グループといたしましては、2025年12月末まで純資産の額が正であることを維持できますよう努めてまいります。

3. 基本方針を踏まえた計画の進捗状況について

TENのIPOによる資金調達及び2025年12月期第1四半期決算を踏まえ、2025年3月末の純資産は、1,368百万円、純資産から非支配株主持分172百万円を控除した上場維持基準における純資産の額は1,195百万円で正となっております。

2025年12月期の業績予想につきましては、TEN上場後の施策の進捗等の影響を合理的に算定するのが困難であった状況から、通期の売上のみを開示しておりましたが、本日開示の「業績予想の修正及び営業外費用(為替差損)の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、業績予想を修正いたしました。通期の親会社株主に帰属する当期純利益は100百万円を見通しており、グループ全体における収益性及び財務健全性の確保に取り組んでまいります。

以上